

令和8年度 当初予算

一般会計

78億9,334万円

対前年比 5.9% 減

令和8年度予算の概要

令和8年度各種会計予算が、令和8年第1回町議会定例会で可決、成立しました。

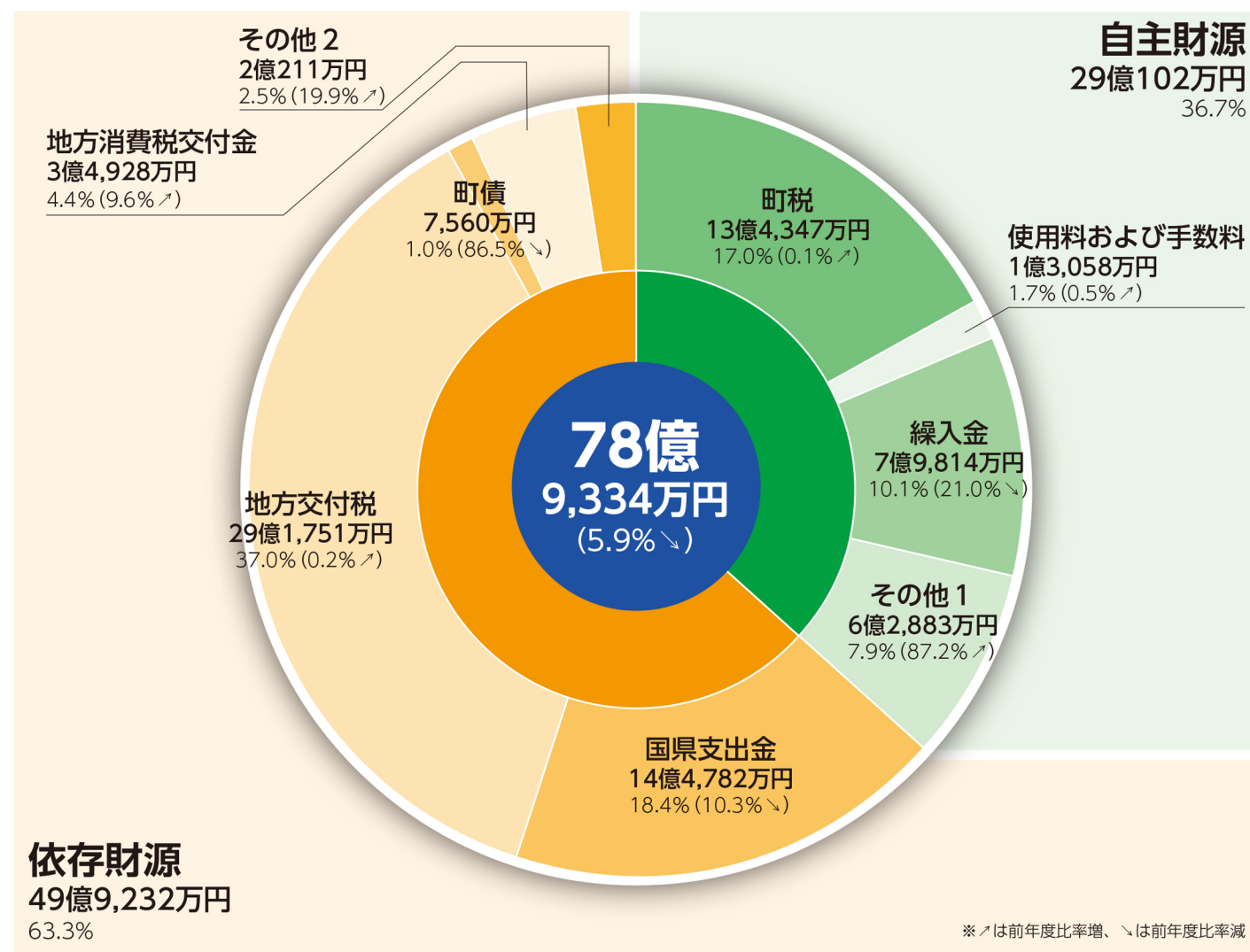
今年度の当初予算は、骨格予算(※)として予算編成を行っており、人件費や管理経費などの義務的経費のほか、速やかな実施が不可欠な事業に関する経費を計上するなど、住民生活に支障がでないよう配慮した予算編成となっています。

一般会計当初予算は、前年度当初比で、5.9% 減(4億9,924万円減)の78億9,334万円となりました。

※骨格予算とは、行政運営に必要不可欠な経費のみを計上した暫定的な予算編成のことを指します。

歳入

歳入は、町税や使用料、寄付金などの自主財源と地方交付税や国・県支出金などの依存財源で構成されています。



用語解説

自主財源

- ・町税 町民税や固定資産税など、町民の皆さんが町に納めるお金
- ・使用料および手数料 町営住宅の家賃や住民票交付手数料など
- ・繰入金 主に基金などを取り崩して財源に充てるためのお金
- ・その他1 保育料などの負担金や寄付金など

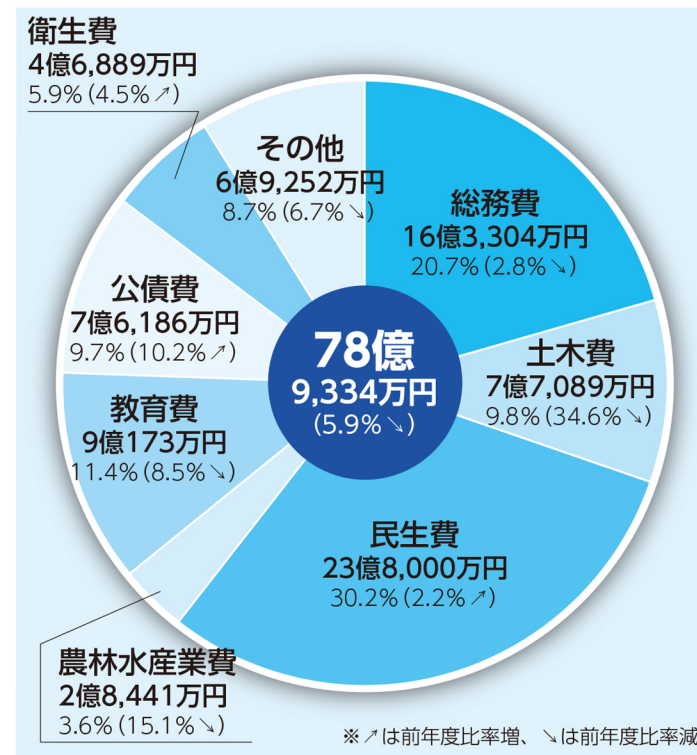
依存財源

- ・国県支出金 各種事業費用に充てるため、国と県から交付される補助金など
- ・地方交付税 全国どの市町村に住んでも一定水準の行政サービスを受けられるよう、所得税などの国税の一定割合を財源として国が交付するお金
- ・町債 道路や施設整備の財源に充てられる借入金
- ・地方消費税交付金 地方消費税の一部を財源として、県が人口などにより按分し、町に交付するお金
- ・その他2 道路特定財源である自動車取得税交付金やゴルフ場利用税交付金など

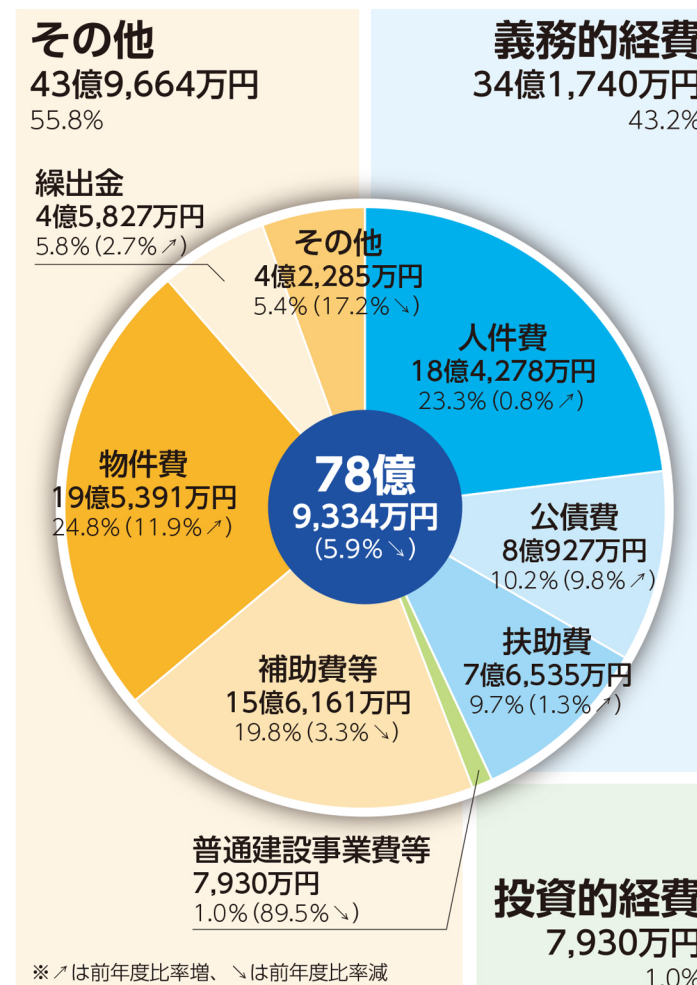
歳出

歳出には「目的別」と「性質別」という分類があり「目的別経費」は、総務費や土木費などの目的別に分類したものです。「性質別経費」は、人件費や公債費など経費の性質に応じて分類したものです。

目的別



性質別



歳出(目的別) 町民1人当たりの経費

合計 703,569円

令和8年3月31日現在の人口 11,219人

総務費	土木費
145,560円 庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などの経費	68,713円 道路や河川、公園などの社会資本整備のための経費
民生費	農林水産業費
212,140円 子育て支援や障害・高齢者に対する福祉などの経費	25,351円 農林水産業の振興を図るための支援や、生産基盤整備などの経費
教育費	公債費
80,375円 学校教育・生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費	67,908円 町債の元金・利子や一時借入金の利子を支払うための経費
衛生費	その他
41,794円 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費	61,728円 議会費、労働費、商工費、消防費、災害復旧費など

用語解説(性質別)

- ・人件費 町議会議員や職員などに対して支払われる給料や手当など
- ・公債費 町が発行した町債について毎年支払うことになる元金と利子
- ・扶助費 医療費助成費や見舞金など、生活支援などの福祉にかかる経費
- ・普通建設事業費等 ため池などの浚渫にかかる経費や道路などの災害復旧に要する経費
- ・補助費等 亘理地区行政事務組合などへの負担金や各種団体への補助金
- ・物件費 町が仕事を委託する場合の委託料や物品購入費など
- ・繰出金 一般会計から特別会計に支出されるお金
- ・その他 維持補修費や貸付金、積立金など